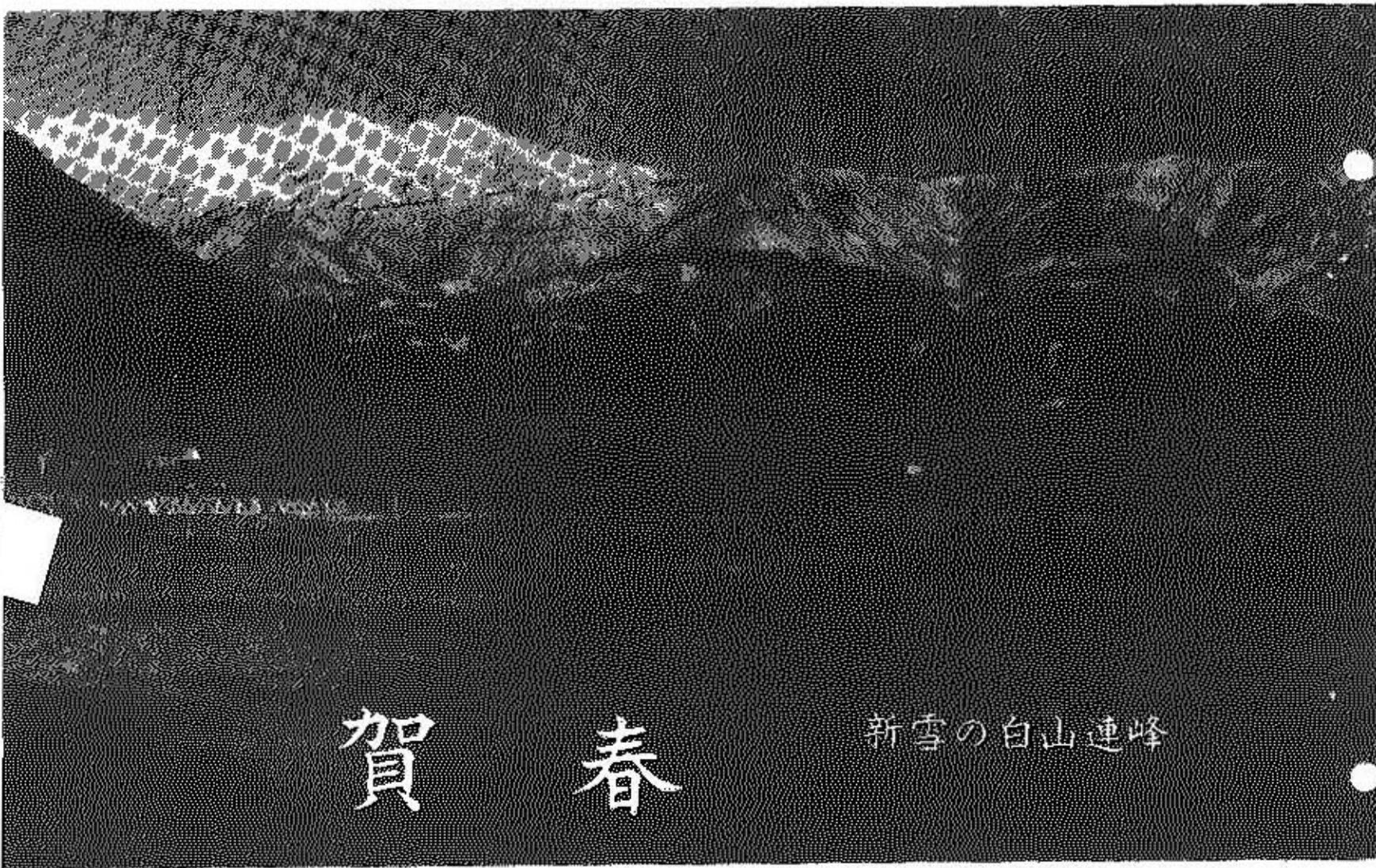


交通安全
宣言都市
青少年愛護

かがやま

市 広 報

発行人 福井県勝山市長 山内 謙
編集 勝山市交番 松野 博



賀 春 新雪の白山連峰

「新しい時代を開く地域づくり」に前進を

躍んで新年のお祝いを申し上げます。

昨年は災害もなく引き続き製作と商工業の好況に恵まれ、そのうち市民総協力のもとに輝かしい福井団体の成功をおさめ、色々な意味で大きな遺産を残しました。皆さんのご協力に心から感謝いたします。市政面では財政再建が予想外に順調に進み、私が最初から主張してきました財政再建の三原則 (1)税金をあげない (2)市民サービスを低下させない (3)必要な新規事業は行なう を堅持しながら、予定より早く再建を完了できる確信を深めました。

また中部中学校解体、荒土と村岡小学校のプール、長山運動公園をはじめ、国体諸施設の整備、道路の舗装や改良など市民の生活につながる諸施設の造成に努力するとともに新しい町づくりとして進めてまいりました約十万坪の北部土地区画整理事業も殆んど完成し、理想的な住宅地として皆さまのご利用をお待ちするばかりとなりました。

今年「新しい時代を開く」夜明けにふさわしい西(こり)年ですが、単に年がきたらまつて新年を迎えたいだけではなく、現代はあらゆる

新年のごあいさつ

勝山市長

山内 謙



のが新しい時代を迎えようとして大きく揺れ動いている時代です。科学技術の急進な発達に伴って第一の産業革命といわれるような大きな変化が国際的にも国内的にもいよいよおこなわれつつあります。

こうした歴史の流れのなかにあつて、わが勝山市としては目前の現象に「驚」を覚えることなく将来真に勝山市であるべき姿を整備にとらえつつ「地域づくり」「人づくり」を進めて行かなければなりません。

この具体的な問題としては道路、都市計画、教育施設、保育所の整備等私たちの日常生活の基盤になる仕事を進めていくと共に商工、農林等の産業振興策に力をそそぎたいと思えます。

また北部土地区画整理事業の完成も間近なので、引きついで今年秋頃から約十万坪の南部土地区画整理事業に着手し、市域の画期的な拡大をはかりたいと思えます。

市民の皆さん、新春さあに意気新たに「新しい時代を開く地域づくり」に邁進して下さい。

市議会だより

市営住宅 設置条例 の改正など八議案を可決

12月定例会市議会

十二月定例会市議会は十二月十七日から二十一日まで五日間開かれ慎重審議の結果、今年度一般会計補正予算六六二万五千九百円、市営住宅設置

及び、管理条例の一部改正など八議案を可決し、十三の陳情、陳願を採択しました。また今議会で、のびしん、出産の療養給付に関する決議、のびしん、出産の療養給付に関する決議の二つを決議しました。

議会で決った主なこと

◇市公立委員に近藤勳兵衛氏
市公立委員は島田正夫氏が市教育委員に選任されたため欠員となっていましたので新しく近藤勳兵衛氏(61)北郷町併知地が選任されました。

◇市営住宅入居資格の収入基準を緩和
最近の経済成長により一般の所得水準があがったため市営住宅の入居資格を失う人が多くなったので、その入居資格の収入基準を次の通り改正し市を拡大しました。

問 題

山岸議員の市政懇談会
で市長は市民の要望を市政に反映したいと言われたが財政再建の三原則との関係はどう考えているか。

市 長「ごまかい内容はや下取りまごめの中であるが、明年予算案への考案方は財政再建の三原則は堅持していく、そして最も要望の強い道路整備と教育施設の充実など町づくりの基礎となる事業を重点的にとりあげたい。

山口市民課長「の近く改訂すべく検討中である。
山口市議員「の市有地が平地として売却されているが消火栓が入っていない、防火上早急な設備してはどうか。
伊藤消防署長「の水道課と共に検討して設置する。
松村議員「の砂利を積んだダンブが積

- (1) 扶養親族一人につき二千円を三千円に
- (2) 第一種入居基準三万六千円を四万円に
- (3) 第二種入居基準二万円を二万四千円に

際に通り昨年より二十パーセントも交通量が増えている。この対策をどう考えているか。
血沢助役「の本町通りのダンブについて、本町と後町を二万通行にする案など関係区長さんと度々検討したが、適切な策がなく、とりあえず、(一)市街地へ入らない河下の方で砂利を取る、(二)西環状線を早く完成して本町通りの交通を緩和する、(三)採取者の数を制限するなど対策へ要望している。

下山厚生課長「の当市の衛生処理場の処理能力は一日二十七キロトンで、降雪地帯のため、雪の降る前と雪融け時に汲み取り申し込みが殺到し、処理能力を上回ることがあり、反対に六月一十月は申し込みが少い状況である。このため迷惑をかけることがあるが、各家庭でも混雑助をさけるよう協力してほしい。

武内議員「の市内の工場へ戸村部へ分工場を設置した場合、市の工場設置条例の適用を受けられるかどうか。
市 長「の新設の場合は適用されるが、移転の場合は適用されない。
武内議員「の辺地の重病人のための冬期両院院へ入居させることはできないか。

市 長「のよく検討する。
武内議員「の勝山警察署の庁舎改築や場所など浜へ対して働きかけているかどうか。
市 長「の県の方で取り上げてもよろう話をする。



勝山市議会議長 四谷与一

新年のごあいさつ

市民のみならずあげましておめでたいことお祈ります。

昨年、勝山市としては財政再建団体の指定を受け、悪化した財政を、つとめて重い負担で再建すること、踏み切りまた一方において、明治百年を記念した福井団体を、お慶びまじく無事終えることなりました。そしてこの団体では天皇杯獲得という全く予期しなかった偉業をなし遂げ「やればできる」という偉い遺産をささげ、ましては実り多い年であったと想います。

さて、この迎えた昭和四十四年ですが、国家的にはかなりむづかしい年と申されております。沖縄の祖国復帰、大争に交通戦争の問題、物価とインフレその他、フランスの通貨危機の影響等があります。わが勝山市としては、これらの諸事情を背景に市民の福利向上をはかっているかねはならぬと思えます。奥越の山道に於ける不利な立地条件を克服するための道路網の拡充、養蚕家や地帯における今の時点にたつた農業のあり方、そして生活環境の整備いすれをとつても容易な問題ではありません。しかしやればできるとの信念をもって進むならば決して不可能ではない筈です。明治百年を力強く踏み出すためにも市民各位の愛りなきご理解とご支援をお願いいたしまして年頭のごあいさつといたします。

毎月第3日曜日 「家庭の日」

「家庭の日」は、それぞれの家庭でいろいろふらして、楽しい1日とし、よりよい家庭をつくりましょう。

勝山市青少年愛護センター

松村議員「の砂利を積んだダンブが積

勝山市の新しい時代をどう築くか 意見募集

一席は大平松三さんに

面白い構想が高く評価される

昨年十二月明治百年を記念して募集した「勝山市の新しい時代をどう築くか」

の論文は、上点の応募作品がありました。いずれも郷土の発展の熱意あふれる

ものばかりでしたが、慎重な審査の結果次のとおり入選者がまりました。

- 一席 大平松三 四十九歳 (栄町四丁目)
- 二席 新村秀麿 七十一歳 (昭和町二丁目)
- 三席 島山吉治 四十二歳 (元町一丁目)

一席

二十一世紀によせる

新勝山市の建設計画

勝山市栄町四丁目二二二

大平松三



昭和二十九年九月、勝山町を軸として八ヶ村の協力的合併によって誕生した勝山市は、

当時の人口三万八千余、十年後には四万都市になるとして発足したことは、既に公承知のとおりであります。

ところが、十年余を過ぎた現在の勝山は果してどうか、四万人口はおろか、今や二

体回をするのかと心配やら反感やらで一杯であります。

こうした新しい社会の要請に応ずるためとして市民生活の一層の向上と市政の発展を期すためにも、長期建設計画である二十世紀への都市づくりは、もはや、その可能、不可能の理論に過ぎるときではなく、是が非でも実行に移さなければならぬ現実の課題であります。

以上のことから、二十一世紀という長期の都市構想が必要であり、その形骸は当市の風土、地理的条件を考慮せざるべきに次の二大区分になると思ひます。

- 1、生産性木位の産業都市か
 - 2、田圃兼中小産業都市か
- 以上の二点を中心として、当市の諸条件を分析してみますと次の欠点若しくは障害を考へねばなりません。つまり

- 1、県外工場若しくは県内工場を誘致するため土地、道路、地形及び輸送網は十分であるか
- 2、土地提供に対する市民の協力は十分か
- 3、労働力の確保対策は十分か
- 4、隣接地域に発達せる都市群があるか、
- 5、中京、阪神地帯との連絡道路、鉄道の不便は現在の社会発展から遅れていないか
- 6、集団住居業生職の指導は責任をもってすゝめられるか

- 6、米作一本の農業から、多角の農業が成立し有望視できるか
- 7、観光地域の開発、又はこれに関する誘致、設備を積極的に行なえるか

これは、今の勝山市が直面しているほんの一部の問題ではありますが、長期繁栄の建設の計画にあたっては先づ第一に考え、対策を練らねばならぬものであります。

そこで私は、この問題に關して次の客がなされるものかと思ひます。

- 1、工場建設及び誘致の第一条件である土地はない
- 2、交通は道路、鉄道共に全く不便であり特に冬期間三ヶ月は不能に近いものであり輸送機関に大きく支障をきたす
- 3、地元民の土地愛着のしゅう念が強く、積極的な協力が得られにくい
- 4、高度の学校教育及び時代の流れは、青少年をして都会熱をあふらし、親もまた「高校、大学卒業で働くのならこんな田舎より都会へ」と、子どもをして地元で働くことより都会に出すことを望んでいる
- 5、隣接地域に、産業、文化、経済等が、特に発展性及び活動性の都市がなく、中京、阪神経済圏との関連も、交通の不備により遅れがちである
- 6、農産業にあつては、東西にそびえる山によって田圃地は少なく、代々の人口欲主義は共同体組織がむづかしい
- 7、時代の要求、所得の増加等による人間の新しい生活欲であるレジャー及び観光施設に対する投資力がなく、これらの開発に対する積極性がない
- 8、市民の所得に対する諸物価を含め大生

活費が高すぎ、共働きなくして生活がでない

以上我が勝山市が直面する問題に對して抽象的ではありませんが、いくつかの解答を出しますとき、これらの障害を積極的に解消することが大切であり、その為には、何としても、市長、議会を中心として、三万全市民の積極にして精神的な協力が、是非必要であることに目ざめなければいけません。

そして、その協力一致の体制から、どの形骸によって都市開発をすゝめるかであり、また、そのとき私は次のことが考えられます。

- いくつかの障害ある勝山市としては第一の構想である「田圃と観光を以て懸念業の都市づくり」この体制が必要かと思ひます。

そうして、この都市建設のためには、例えその計画が夢想であらうとも、いたずらに当面の状態回復のみにたゞたわることなく何十年と永遠に栄える未来を築きあげる勇氣と遠大さがなければいけません。

さて、そこで、いよいよ二十一世紀の建設構想であります。

- (1) 上吉比村を含めた勝山、大野西市の合併

このことは、最早その是非を論ずる余地はありません。早速に実現のときであります。そうすることによって次の計画実施が生れます。

- 勝山市を行政中心地とし、大野、上吉比村の平地、綠地を開拓して産業を移す
- 道路交通確保のため、次の道路の

孤張
 1、福井を走る北陸高速道路に結合福井
 ー上野比ー勝山ー大野ー敦賀の縦貫道
 路

2、勝山、大野を拠点として、石川県、
 岐阜県に通ずる自動車道の新設

大きくわけてこの二車線の新設を急ぎ、
 (イ)の道路は最低三車線道路とし冬期
 通行可能のための融雪、灌雪を完備し最
 大の輸送能力を確保する。

(ロ)の道路は最低二車線としその他は
 (イ)に同じ

○現在の越美北線は絶対に確保し、早急
 に越美南線との連絡を図り唯一の鉄道交
 通として利用を高める

○京福線はあまり期待せず、堅ってハ
 ス運行に強力に力を入れる

これによつて、中京地区、阪神地区、北
 陸地区の三経済圏との連絡が早く、密接に
 なり時間の短縮によつて辺地都市と先進部
 市との格差が縮まり、市の経済、市民の生
 活向上が必然的に生れてきます。

(2) 観光の開発
 また伸びる経済成長は、国民の生活向上
 となり、観光が盛んとなりこれによる収入
 も又決して見逃すべきではありません。

○現在、東尋坊、永平寺までくる観光客
 を勝山地区に引っぱることであり、その
 ためには、永平寺から村岡山を経て雁が
 塚、三谷川、大福川、平泉寺、六尾師、
 九頭龍院及び兵名院に通ずる大観光道路
 の新設、そして村岡山頂に駐車場と展望
 台、雁が塚に休憩場と娯楽設備、六尾師
 に遊園地等の設備を備へること

(3) 大野、上野比の平地を開拓して果樹農

場を確保し、機械化農業によつて従来の
 百姓気質から脱し、農業も立派な企業と
 して育成し、働く農業よりサラリーマン
 職業とする

(4) 生薬工場の育成、轉致のため地元民と
 の協力的、積極的体制を整え、これによ
 つて市の発展、青少年流出と市民生活の
 向上を図ること

(5) 学校教育及び社会教育をして敦郷の慶
 典発揚、未来の繁栄の自覚を促し、幼少
 にして愛市の心を養ふ、併せて故郷に
 対する責任感と親子の有難さの信念を養
 育すること

この「郷土の今昔」等の書籍、スライ
 ド、講話等を学校教育の一部に盛り込むこ
 と

以上のことが、大まかな二十一世紀の勝
 山建設構想であり具体体制が乏しいかも
 わかりませんが、いつれ現実の問題として
 考へてみる必要性に迫られてくるのではな
 いかと思ひます。

◇審査員(敬称略) 高嶋
 小泉次郎 松文産業KK社長
 血沢徳志 市助役
 白木雅治 勝山観光施設KK社長
 岡部学 勝山観光工業所長
 山内讓 市長
 四谷与一 市議会議長

◇審査員
 審査は、文章の良し悪しより、内容、構
 想、実現の可・不可など内容に重きを置

て審査しました。こうした点から一席の大
 平さんの作品は満足は多くあるが、新しい
 時代を築く構想として面白い。特に、生薬
 性木位の都市でなく、田園・観光都市とし
 てというのが的確な見方として高く評価さ
 れました。二席、三席はよく似た論旨で一
 応よくまとまっておりますが平面的、常識的
 であり、意外にはなつたが、松村忠雄(本
 町二丁目)さんの機械産業のコンビナー
 ト、高速道路、雪に負けない近代道路の設
 置など着想は、層同等にみるべきものがあ
 りました。

二席・新村秀雄さん、三席・島山吉治さ
 んの作品の要約は、紙面の都合で次巻に掲
 載いたします。

× ×

(審判め)
 ことしは
 絶対まもってネ。

た

酒よいんてん
 やめましょ
 五五二年

た

た

た

た

た

た

た

た

た

昭和43年 上半期 の上水道財政状況

昭和四十二年四月から九月までの半年間
 の水道事業の業務状況は次のとおりです。
 また昭和四十二年度の決算状況は、①料
 金改訂②財政再建のための料金率十パーセ
 ント引き上げたので二百十九万四千円増
 収。③井戸の新設④給水戸数・使用水
 量の増加に対処するため一日五百立方メ
 ートルの能力を持つ井戸を百七十三万円で
 新設。⑤有収率の向上⑥漏水修繕に力
 を注ぎ前年度より五・五パーセント向上。
 ⑦財政再建の状況⑧不良債務消滅は
 計画より百三十五万二千円回わり、順調
 に再建されつつあります。

財政状態

資産の部(固定資産、その他)	103,321
負債、資本の部	
(固定負債、資本金その他)	131,279
欠損金	△ 27,958
営業状態	
収益の部	34,584
費用の部	24,432
差引純利益	10,152

水道事業

昭和43年4月から9月までの半年間の水道事業の業務状況は、
 次のとおりです。

事項	昭和43年度		昭和42年度		対増減額
	千円	割合	千円	割合	
事業収益	17,500	55.8%	16,284	47.1%	1,216
うち 給水収益	16,346	57.4	14,652	51.7	1,694
事業費用	9,948	41.8	9,339	38.2	609
うち 支払利息	2,174	29.9	2,251	27.6	△ 77
給水戸数 (増加数)	67戸	95.7	95戸	50.0	△ 28戸
給水量	528,749	58.2	488,612	53.8	40,137
再建債	千円 39,200	—	千円 49,000	—	△ 9,800
企業債	千円 64,905	—	千円 67,255	—	△ 2,350

市雪害対策本部を設置

除雪にご協力ください

年末以来降り続く大雪に対し、勝山市では市雪害対策本部を一月七日に消防庁管内に設置し、雪による災害防止に備えることになりました。

また融雪用水がとまらないよう除雪の指導と、保管所など公共施設の屋根雪おろしなど、市内の男子職員を連日出動させて取り組んでいます。

第二、第三の要諦に備え、市民のみならず、次のことを厳守して協力を依頼します。

① 雪の被害があったらすぐ対策本部(原町四〇〇番)へ連絡してください。

② 除雪の時間を守ってください。

③ 川へゴミを捨てないように。

④ 道路上に自動車などを放置しないで、除雪の邪魔になります。万一除雪作業中損傷しても補償しないことになってますから十分注意してください。

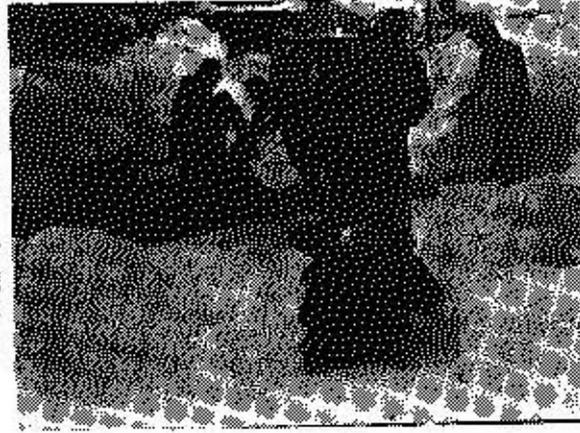
⑤ 雪おろしのおとは、必ずあと始末をして捨ててください。

⑥ 消火栓や防火水龍などは、雪おろしのあとでおきましょう。

床上床下浸水した時の処理方法
用水路のはららんにより浸水(床上・床下)した場合は次の処置を講じましょう。

(1) 排水、乾燥し消石灰等を散布して、たまりを減らす。

(2) 消石灰は市役所で無料配布いたしますから申込んでください。



除雪に活躍する市職員

① 飲料水は出来るだけ水道を利用し、井戸水については消毒又は煮沸したものを使用してください。

善意銀行

一月十日までに善意銀行に預託された方は次のとおりです。

- ◆金銭口座 米村某(元町) 一五五千円
- 山下みと(大坂市北区) 一三万円、竹内徳夫(村岡町) 一三万円、鈴木克己(昭和町) 一五万円、奥村パチンコ店(本町) 一三万円、島田真藏(元町) 一三万円、青年連絡協議会 一三万一千八百八十五円、近藤会(元町) 一五万円、横山某(栄町) 一三万円、志賀クラブ(鹿谷町) 一三万八

- 百四十九円、前沢某(元町) 一三万円、勝山婦人会 一四万円、勝山中学校JRC(昭和町) 一三万円、勝山兄弟音楽家(昭和町) 一三万七千五百円、勝山市連合青年団 一三万五千元、じょうにんグループ(元町) 一三万九千九百九十九円、北陸製菓株式会社(猪野口) 一六万七千六百一十二円、前沢某(元町) 一三万八千八百八十円、勝山信用金庫などし(元町) 一五万五千円、小池武夫(羅羽町) 一三万七千七百七十六円、村木実(平泉寺町) 一三万九千四百八十八円、坪坂医院職員(沢町) 一三万五千八百円、中部中学校厚生委員会(村岡町) 一十五万九千四百円、村上清郎吉(荒土町) 一三万四千四百円、10人会(元町) 一三万五千五百六十円、勝山支部職員(元町) 一三万八千八百円、野向婦人会 一三万五千円、木下きみ子(本町) 一三万二千円、青年 一三万五千円、鳩の会(匿名) 一三万二千円、厚友会(市役所) 一三万二千円。

- ◆物品口座 柳原信治(沢町) 一三万七千五百円、全通信労働組合(鹿谷町) 一三万七千五百円、全通信労働組合(鹿谷町) 一三万七千五百円。

鳩の会々さん 姿を見せてください

鳩の会々の方は昭和二十八年以来六年間、毎年、年末助け合い運動に多額の募金を寄附していただいております。

紙上より厚くお礼申し上げます。どうか住所・氏名をお知らせください。その際を見せさせていただきます。また会員にはなくても存続の方がありません。市役所厚生課までお知らせください。

市民の志

問(1)ゴミ収集車がオルゴールをならさないことがあります。いつ持ち出してよいかわからず困っています。 答(1)オルゴールの故障等で時々迷惑をかけております。しかしオルゴールが鳴らなくても収集車の巡回停車時間を短縮し作業効率を高めるため、ゴミはポリ袋か不用の袋につめて決められた日の

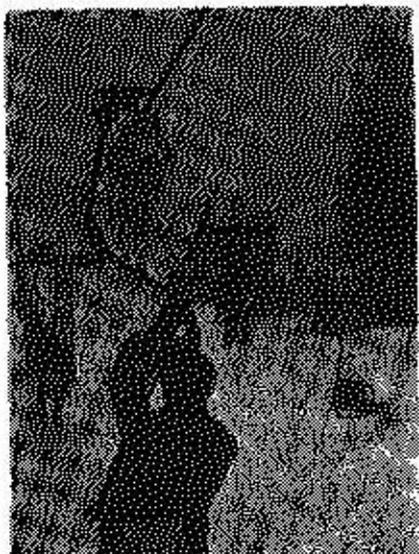
問(2)ゴミ収集車がオルゴールをならさないことがあります。いつ持ち出してよいかわからず困っています。 答(2)今月から市民の志を設け、市民の皆様から市役所への苦情や質問など多くお聞きし、公表できるものは紙上でお答えいたします。

問(3)今月からも結構ですからと、市役所総務課「市民の志」係へ質問をお寄せください。

大スキー場へ開発進む

雁が原スキー場

雁が原スキー場に、第三リフトと第二リフトを増設し、法原寺から山と結んで広大なスキー場を開発する計画です。



右側が新設の第3リフト

雁が原スキー場に、第三リフトと第二リフトを増設し、法原寺から山と結んで広大なスキー場を開発する計画です。

川へゴミを流さないで

川へゴミを流す人があつてを絶たず、降雪期を迎えて下流の人は洪水などで大変迷惑しており

ゴミは絶対に川へ流さないようみなさんので協力を願います。

- (1) 降雪時に収集できない場合のゴミはポリ袋又は不用な容器に入れて収集車が巡回するまで各家庭で保管してください。
- (2) 流れている木片・ムシロ等見つけた場合は率先して拾い上げて下さい。
- (3) 悪質な行為を見つけた場合は市役所へご連絡ください。

捨てる行為をした者は三万円以下の罰金又は拘留もしくは科料に処せられます。

新有権者感想文募集

選挙を通じてよりよい民主政治を実現するため、明るく正しい選挙が推進されていますが、選挙の実情は、理想にほど遠いものがあります。一日も早く明るく正しい選挙の表現を期するためには、新しく有権者となられる青年男女の新鮮な感覚と意欲に期待するところがきわめて大きいものがある

国民年金に加入しましょう

新しく成人になられた方

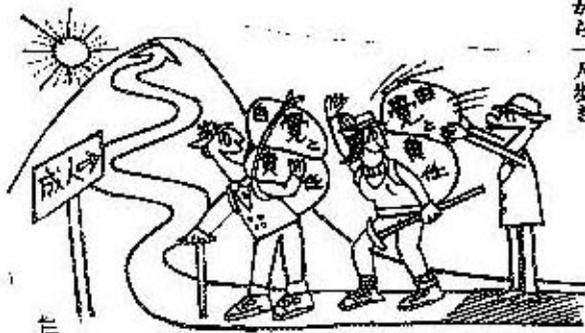
新しく成人になられたみなさんのなかには、会社や役所に勤め、すでに、厚生年金や共済組合などの年金制度に加入している

ります。このうちな義務のもと、昭和四十三年と四十四年中に満二十歳になる青年男女から、次の要領で感想文を募集しています。

- ▽主権 自治体など四団体
- ▽感想文の内容と標題 新有権者としての民主政治、とくに選挙に対する自覚を内題とするもの。標題は自由
- ▽枚数 二百字程度用紙十枚以内
- ▽応募資格 昭和二十三年一月一日から二十四年十二月末日までに生れた者
- ▽締切期日 四十四年一月三十一日
- ▽提出先 福井市大手三丁目、(県庁内) 福井県選挙管理委員会

人もあると思いますが、それらの制度に加入

(成人式) 新物は良いが ここから一人歩き



保育所入所案内

<申込みは2月10日まで>

来月4月からお子さんを市の保育所へ入所させたい人は2月10日までに市福祉事務所へ申し込んでください。

保育所へ入所できるのは、次に該当する子供さんですが、これらの該当者でも母親以外の方が子どもの保育ができる場合は除かれます。

- 1、母親が家庭外で働いたり、家庭内で子供と離れて家事以外の仕事をするため保育ができない(ただし父親もその仕事に従事し、使用人がいる場合は除く)
- 2、母親が死亡・行方不明・または出産等で子どもの保育ができない。
- 3、家に病人等がいて母親がその看病で保育ができない。
- 4、このほか保育に欠けると市長が認めた場合。

なお入所を希望されても保育所の定員に余裕がない場合もあります。くわしくは市福祉事務所へ。

☆ 高血圧の方には寒さが大敵です。とくに、急に冷たい空気にふれることは、夜中に襲物。便所におきると言は、必ずはんでんなどを、着せてやります。

☆ やけどしたら、油をすぐぬるのが常識とされていますが、むしろ、すぐ水でひやすことが先決です。

☆ 肌あれをふせぐには、化粧品より食事の方がたいせつ。脂肪分をたっぷりとり、ネギ、キャベツ、ホウレン草、ニンジンなどをたくさんいただきます。

福井国体と行幸啓記念記録映画を貸出します

昨年の福井国体と当市へおいでになられた天皇・皇后両陛下と高松宮殿下の臨場の模様を記録した映画が完成しました。この映画は十六ミリの総天然色カラーフィルム・トーキー版で、上映時間は約一分です。

園藝教室のご案内

勝山公民館では春を知らせる人、ほんの打ち方を覚えた園芸の人々に園芸に親しんでいただくため、園藝教室を次の通り開催します。いつからでも受講できますから、お気軽にいらしてください。

◇開講日 一月十六日
一月二十三日(三方巨団)
毎週木曜日 午後七時~九時

電話間からお願

(屋根雪降しするとき)

電話のケーブルをおよび引込線に雪が直接あたるように注意し、雪降しをしてください。またスコップの刃先が電話線にあたる場合はすぐ一二三番(電話局救済係)へ電話してください。そのまま放置しておきますと多くの電話が故障になり皆様にご迷惑をかけることとなります。

(下水へ流雪するとき)

本町通りに布設された下水マンホールと電話マンホールとが隣接しているところがありますから、流雪される際には注意してください。(電話マンホールの設置には電話公社のマークがついており、電話マンホールに流雪をしますと四〇〇件位の電話が同時に故障することがありますから注意してください。)